

# 福岡県労連

## KEN ROREN

ZENROREN

2018

8月号

No.142

発行所 福岡県労働組合総連合  
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南  
1-9-8 ケイ・アイビル 2F  
☎092-433-1833 FAX092-433-1822

編集発行  
福岡県労働組合総連合

福岡県労連 検索

[定価]  
1部10円

ホームページ 単産・単組の専用ページパスワード: yonagatuki (9/1~9/30)

### 豪雨被災地 広島へボランティア支援

# 被災地復興を仲間の方で進めよう



流れてきた巨石



水没した保育園



背丈を越える水没の跡

この小屋浦地区は、連に加え、全労連関係16人が犠牲になり、未だに行方不明の方が1人いる大変大きな被害を受けた地域です。この日は、地元広島県対

7月の西日本豪雨に関して、被災地からのボランティア要請にこたえて、8月11日(土)に県労連より内田・懸谷両副議長、福山事務局次長、自治労連より2人の計5人が、広島県災対連が活動をしている広島県坂町小屋浦でボランティア活動に入り、前日からの自治労連2人と合流しました。

「生きた心地しなかった」と被災者の声

豪雨被害は、想像を絶するもので豪雨による川の氾濫は、巨石が川の近くの住居に襲いかかり、坂町小屋浦地域のほとんどの家が1階水没の被害をもたらしていました。

まだまだ多くの人手が必要

一か月以上時間経つ中でしたが、まだまだ全く復旧活動が進んでおらず多くの人手が必要な状況です。県労連としても、引き続き加盟組合へ呼び掛けながら被災地の復興を進めていきます。

#### 広島災対連からのお知らせ

- ◆災対連宿泊施設 (8月17日より利用開始)  
住所: 広島ロードビル (広島市東区光町 2-9-24)
- (1) 2階和室 12畳 (空き事務所を宿泊スペースにしました)  
エアコン完備、冷蔵庫、TV、ポット、電子レンジ有、布団 (3人) 寝袋 (5人) あり。
- (2) 4階和室 6畳 (女性用、布団・TV・冷蔵庫あり)  
※部屋の鍵と夜の出入り用のセコムカードを渡します。
- (3) 共用で炊事場・トイレ (男女)、洗濯機、風呂有。  
徒歩3分でコインランドリー、15分で銭湯あり
- (4) 宿泊費 無料 (先着順)
- (5) 作業後にシャワーを浴びて、新幹線出発までの休憩場所としてもご利用ください。

■宿泊申し込み  
広島県労連 TEL 082-262-1550 FAX 082-261-5059  
災対連携帯電話 090-2095-6328

今回の原水禁大会に参加してショックに思ったことは、来賓席の被爆者のスペースにほんの数名の方しか来られていなかったということ。戦後73年たち、被爆体験をされた人々は非常に少なく



## 核兵器のない平和な世界と なるよう努力したい

原水爆禁止2018年世界大会・広島に参加

その道はなかなか進んでいないようにも思いますが、唯一の戦争被爆国である日本ですら、まだに核の傘の下にあり、核兵器廃絶に対して肯定的な立場をとっていることは到底許されません。

実を突きつけられまいた。いま世界は「核兵器禁止条約」の採択により、核兵器廃絶の道筋ができてきています。とはいえ、その道はなかなか進んでいないようにも思いますが、唯一の戦争被爆国である日本ですら、まだに核の傘の下にあり、核兵器廃絶に対して肯定的な立場をとっていることは到底許されません。

このような状況の中でも、広島の高校生たちが一生懸命被爆者から話を聞き、体験を伝えようと努力して、ことを知ることができました。こうした活動やそれを支える人たちの運動を見ると、核兵器廃絶が達成されるまで力強く進んでいくの

#### 行事告知

### 「わくわく講座」スクーリング

2018年度の「わくわく講座」スクーリングを下記のように開催します。ベテラン講師陣が、若いみなさん(組合員)をお待ちしています。

- ★日時 / 9月5日(水) 18:30~ 第2章
- 10月3日(水) 18:30~ 第3章
- 11月7日(水) 18:30~ 第4章
- 12月5日(水) 18:30~ 第5章

★会場 / 県労連会議室

※詳しくは県労連まで

### 機関紙担当者交流集会の開催について

#### ★開催の意義

各単産・単組の運動を支えている機関紙活動の担当者の交流を図ります。基本的な話しと最先端の話しを聞いて、みんなでスキルアップしましょう。ベテランも新人も、多くの方の参加をお待ちしています。

★日時 / 9月15日(土) 13:30~

★場所 / 県労連会議室

★内容 / 講演 仮称「機関紙担当者のキモ」  
秋好 哲美氏 KOHO(株) 代表取締役社長  
担当者の発言・苦勞ばなし

★終了後、懇親会を開催します。

※詳しくは県労連まで

第29回 県労連定期大会

# 「市民と野党の共闘」の前進を実感した大会



福岡県労連第29回定期大会が8月19日、代議員74人、傍聴4人、来賓9人、幹事会26人の計113人の出席で開催されました。

冒頭に江口議長挨拶の挨拶のあと来賓より挨拶を受けました。今大会には、全労連より小田川議長、春闘共闘より福岡市職労辻永書記長、自由法曹団山本弁護士。また、政党から日本共産党田村衆議院議員、無所属野田参議院議員、日本共産党高瀬・山口県議、国民民主・県政クラブ佐々木県議の参加もあり、この間進めてきた市民と野党の共闘の運動を反映する出席となりました。

## 2018年度役員体制

役職名	氏名(敬称略)	出身組合
議長	山下 和博	国公福岡県協議会
副議長	内田 大亮	福岡地区労連
	懸谷 一	福岡自治労連
	隈本 正継	福岡県建設労働組合
	原田 昌史	九州朝日放送労組
	門馬 睦男	福岡県医労連
事務局長	道下 哲也	JMITU 福岡地本
事務局次長	小川マリ子	エフコープ生協労組
	福山 慶司	福岡県建設労働組合
幹事	青木 春男	年金者組合福岡県本部
	石橋 勇一郎	JMITU 通信労組福岡支部
	伊藤 秀紀	エフコープ生協労組
	大津 恭亮	福祉保育労福岡地本
	小原 徹也	福岡自治労連
	香川 康夫	JMITU 福岡地本
	菅 正司	福岡県建設労働組合
	小西 浩子	福岡法律関連労組
	後藤 靖幸	郵政産業労働者ユニオン
	園田 勝紀	国公福岡県協議会
	津田 久則	直轄地区労連
	中島 清文	筑後地区労連
	野口 寛之	大牟田地区労連
	藤岡 元気	全印総連福岡地連
	松田 康幸	建交労福岡県本部
	三苫 哲也	福岡地区労連
	本山 幹雄	自交総連福岡地連
保元 里美	福岡県医労連	
会計監査	野田 洋一	福岡県建設労働組合
	安広 武生	エフコープ生協労組



全労連小田川議長



日本共産党田村衆議院議員



野田参議院議員



佐々木県議

## 17人の代議員から分野別の補強発言

大会では幹事会より議案の報告・提案のあと、17人の代議員から議案の各分野を補強する発言がありました。

郵政20条裁判・ちく炉じん肺・日赤血液センター無期転換闘争・年金裁判のお礼と引き続きの支援要請、とりわけ7月に初めての期日を迎えたNTTコムウェア闘争では原告本人から訴えがありました。組織拡大強化の点では、医労連・県国公・福法労・福建労・北九州地区労連から、この間の諸運動の点からは、医労連・福岡地区労連・県国公・自治労連・全印総連・筑後地区労連から、質問として九州北部豪雨災害支援金についても意見が出されました。

幹事会から補強意見を含めた運動強化を進めること、豪雨災害支援金では引き続き協議することの答弁を行い、最後に山下新議長の団結ガンバロウで終了しました。

## 新議長の抱負

### 皆で学び怒りを集めよう

現在の日本国政府中枢には、近年頻発する大規模災害等の緊急事態時に、国民の生命・財産を保護する義務と責任が在る事の自覚が無い。彼らは、正論が通じる相手ではない。が、対する国民の圧倒的多数がこの事実を認識しているか？否。「国民は怒っていない」何故か？この事実を知らないから。面倒臭いから、と知らずともしない。日本を滅ぼす為政者は臆にしなければならぬ。その為には、国民多数がこの事実を知って怒らねば始まらない。

福岡県労連に結集される皆さん、これから



福岡県労働組合総連合 議長 山下和博

本書は、2016年12月から西日本新聞のキャンペーン報道「新移民時代」が連載されてきたが再構築されて一冊の本にまとめられている。コラムとデータ、8人の署名人のインタビューを掲載し、福岡だけでなく九州全域、ネパール現地



この本おすすめ

## 新移民時代

西日本新聞社 編  
外国人労働者と共に生きる社会へ  
1600円＋税

への取材など、国民が知らない様々な分野や地域での外国人労働者の存在と問題点や課題の検証は、読み応えのある内容になっている。九州は争いや交流の歴史も古く長く歴史に刻まれた地。国境の街でもある。人口減少、地方創生が言われて久しいが、地方・地域を考える点からも薦める一冊である。(かけたにはじめ)

## 楽しかった! 「地引網&バーベキュー大会」

エフコープ生協労働組合



8月4日(土)、マスターズクラブ主催の「地引網&バーベキュー大会」が、糸島市の初音旅館で開催され、65名の組合員とその家族が参加しました。

当日は猛暑日の予報にもかかわらず、子供たちも元気に網を引きました。地引網は初めてというお子さんや生きた魚に触るのも初めてというお子さんもいて、網にかかった魚がピチピチ跳ねる様子が歓声が上がっていました。地引網の後のバーベキューは、牛豚・鶏肉やエビ、サザエ、ホタテなど種類も豊富でみんな大満足。その後海水浴を楽しんだり、冷房の効いた休憩室で休んだりして過ごし、夏休みの一日をみんなで楽しむことができました。

## 編集後記

◆あるサッカープレイヤーの記事を見て驚きました。「娘たちが、きちんと原爆のことをわかるようになるまでは、日本でプレーを続けると決めていました。ちゃんと理解しないと伝えることはできないから」こんな事を考えてプレイをしているとは全く知りませんでした。彼は、クロアチア出身のJリーガー、ミキッチ選手。現在湘南ベルマーレに所属ですが、サンフレッチェ広島に9年間在籍し3度のリーグ優勝に貢献。彼はサッカーが縁で「ヒロシマ」を学びました◆幼少時のユーゴスラビア内戦経験も平和への思いを募らせたのかもしれませんが、ヒロシマで起きたことを自分の言葉で伝えることを実践し、欧州から友だちが来ると必ず原爆資料館へ行き、二人の娘さんたちにもあえて直視をさせてきたようです◆彼の「私も世界平和に貢献したい」との言葉見ると、私も同じサッカー人として負けられません。世界平和のため力を尽くします。(け)